

チェルノブイリ支援のための 募金にご協力ください！

申込期間

4月11日(月)
～4月22日(金)



注文
番号 **014** 3,000円コース

注文
番号 **015** 5,000円コース

グリーンコープでは毎年春に組合員の皆さんにチェルノブイリ支援のための募金呼びかけを行っており、今年で27年目を迎えます。この支援募金はNPO法人チェルノブイリ医療支援ネットワークを通じて、チェルノブイリ原発事故、そして福島第一原発事故被災者への支援活動に役立てられます。

2019年には皆さまのご寄付で、早期発見・早期治療が必要となる甲状腺がんの発症リスクが高い原発事故被災者のために、移動検診車『雪だるま号』を導入することが出来ました。この移動検診車は被災地であるブレスト州を巡回し、年間約1万5千人の州民の検診を行っています。

医療機器が搭載された移動検診車『雪だるま三号』です➤



NPO法人チェルノブイリ医療支援ネットワーク立ち上げ当初から医療顧問を続けていた故山田英雄先生はモスクワにあるパトリス・ムルンバ民族友好大学医学部を1976年に卒業され、ソ連の医療免許を取得されました。当時、外国人が入学できる大学はこの大学だけでした。それ以来、広島の被ばく2世でもあった山田先生は、チェルノブイリ被災者のためにロシア語医通訳として活躍されてこられました。2019年突然のご病気でお亡くなりになりました。死の直前まで、ベラルーシの甲状腺検診医を福島に呼ぶため尽力されておりました。山田先生は生前「チェルノブイリと福島は同じである。これまでチェルノブイリで培った知識を福島へと還元しよう」と言われていました。私たちはその遺志を引き継ぐことを決意しました。皆さんもその気持ちを汲んでいただければ幸いです。

(放射線衛生学者 木村真三)

グリーンコープでは、木村真三先生の学習会を8ヶ所開催しました。

あなたの募金が、被災者の未来につながります。

申込期間：4月11日(月)～4月22日(金)

4号もしくは5号の共同購入申込書の該当欄に、ご希望の口数をご記入ください。

(例：10,000円の場合...「015」欄に「2」と記入)

注文番号 **014** 3,000円コース

注文番号 **015** 5,000円コース



あなたからの支援を待ってます！

＊募金は3千円コースと5千円コースのいずれかから選べます。

GCウェブ登録の方は、ウェブでも注文できます。

＊昨年お申込みいただいた皆さまへ：自動継続ではありません。毎年お申込みが必要です。

◆ わたしたちの支援募金は、このように役立てられます ◆

医師を育てる



患者を救う



機材を届ける



情報を発信する



チェルノブイリ被災地での取り組み



チェルノブイリ医療支援ネットワークを通じて原発事故被災地域での医療支援活動（専門家の旅費や医療機材の購入費など）にあてられます。甲状腺検査の精度を上げ、甲状腺の病気を早く見つけて適切に治療する**早期発見・早期治療**のための医療体制の構築に向け、人材育成や環境整備を行っています。

日本国内での情報発信、福島支援につなげる取り組み



チェルノブイリの経験や専門家とのネットワークを福島へつなげるため、獨協医科大学の木村真三先生らと協力し、現地調査や被災者のケアに取り組んでいます。2021年も、チェルノブイリ原発事故被災者を招へいしての来日講演会を予定していましたが、新型コロナウイルスの影響により招へいが困難となり、2020年に引き続き木村先生によるオンライン講演会を開催しました。

※グリーンコープ内でも8月～1月に木村真三先生の学習会を8ヶ所開催しました。

※お申込みいただいた支援募金は、ご注文商品と同じ口座からの自動引落としとなります。

また支援募金にご協力いただいた方には、チェルノブイリ医療支援ネットワークより会報誌を4回お届けします。会報誌の送付がご不要な方は、お手数ですが、下記のお問合せ先までご連絡ください。

★このチラシに関するお問い合わせ先★

NPO法人チェルノブイリ医療支援ネットワーク

TEL/FAX：092-260-3989

E-mail：jimu@cher9.org

公式HPはこちら→



2022年4月 グリーンコープ共同体